

奉納トーク

堀木茂
(参宮ブランド擬革紙の会会長)

演題.. 擬革紙の再興―蔵に残されていた資料に導かれて



奉納への思い

私どもの先祖が江戸時代に考案したと伝わる擬革紙たばこ入れ。その頃、伊勢を目指して大勢の参拝客が神宮を訪れました。その多くの人々がたばこ入れをお土産として故郷に持ち帰り、伊勢の代表的な産業になりました。家に残された資料を調べながら、擬革紙と伊勢神宮の歴史にふれ、魅力に取り憑かれ復興に取り組んでいます。この伊勢の土壌が生み出した技術を、将来に残し、若い人たちに伝えていきたいと活動しています。

▼プロフィール

堀木 茂 (ほりき しげる)
1949年、多気郡明星村(現明和町)出身。
江戸時代より紙の煙草入れの製造販売を営んでいた「三忠」(1935年廃業)の家に生まれる。
2002年 擬革紙煙草入れ資料館「三忠」開館
2009年 参宮ブランド擬革紙の会を設立
2014年 三重県指定伝統工芸品に認定される
2016年 擬革紙製品販売開始(かみなりや)
2018年 四日市諏訪神社 南浜田舞獅子金幣再現

2022年11月5日(土)

【開演】15:00 (開場 14:45)

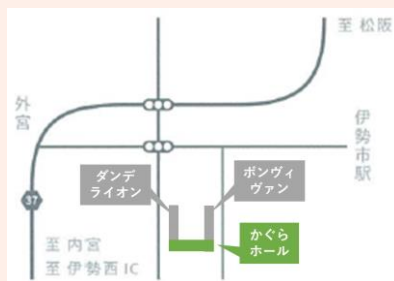
【場所】かぐらホール (本町20-24)

【料金】無料 ※定員：20名

【主催】株式会社伊勢之里

【協賛】参宮ブランド擬革紙の会

株式会社ヒカリ酒販



お申込・お問合せ

奉納トーク事務局
(株式会社伊勢之里)

E-mail info@iseno-sato.jp

<https://iseno-sato.jp>

〒516-0014

三重県伊勢市楠部町248-1

電話番号 0596-63-6666

